

令和3年度広報・調査等交付金を活用した事業概要の公表について

都道府県名	事業主体	交付金事業の名称	交付金事業の概要	総事業費	交付金充当額	交付金事業の実施場所	備考
新潟県	新潟県	広報・調査等事業	柏崎刈羽原子力発電所立地・周辺地域の住民の安全確保に関する調査、原子力発電所の安全性に関して行われる連絡調整及び当該地域の住民をはじめ広く県民に対する原子力発電に関する知識の普及を目的として、以下の事業を行います。 (1)調査事業:原子力発電所の安全性について議論する技術委員会等会議の開催、国内調査・研修、資料購入等による情報収集整理 (2)広報事業:「原子力だより」「新潟県の原子力発電」等広報誌や新聞広告による広報活動、柏崎刈羽原子力発電所の透明性を確保する地域の会の運営、住民等を対象とした講座・研修の開催、広報研修施設による展示事業及び施設の管理・運営 (3)連絡調整事業:円滑な原子力行政を行うための市町村等関係機関との連絡調整	36,073,006	36,073,006	新潟県一円	
新潟県	柏崎市	広報・調査等事業	原子力防災等、当市の原子力施策への反映及び市職員原子力関連知識向上のための調査(国・県・各種関係機関からの情報収集、原子力関係研修会等への参加、関連情報の収集整理等) 住民に対する原子力及び原子力防災に関する知識の普及(パンフレット・インターネット等による広報、研修会の開催、イベント出展、FMラジオ番組放送等)	13,920,727	13,920,727	柏崎市一円	
新潟県	刈羽村	広報・調査等事業	・住民の安全確保に関する調査 (原子力関係視察への参加、研修会、原子力関連情報の収集整理等) ・住民に対する原子力発電に関する知識の普及 (パンフレット・インターネット等広報、研修会の開催等) (1)原子力発電施設等の周辺の地域の住民の安全確保に関する調査事業 (2)原子力発電施設等の周辺の地域の住民に対する原子力発電に関する知識の普及に関する事業 (3)原子力発電施設等の安全性に関して行われる連絡調整事業等	10,735,530	10,735,530	刈羽村一円	
新潟県	出雲崎町	広報・調査等事業	柏崎刈羽原子力発電所の隣接自治体である当町の町民に対し、原子力発電に関する安全確保に関する調査、知識の普及を目的として、以下の事業を行います。 (1)原子力発電施設等の周辺の地域の住民の安全確保に関する調査事業 ・原子力発電に関する情報や現在の動向の調査 (2)原子力発電施設等の周辺の地域の住民に対する原子力発電に関する知識の普及に関する事業 ・インターネットでの最新情報の広報及び原子力関係パンフレット等の配付 (3)原子力発電施設等の安全性に関して行われる連絡調整事業 ・関係機関との連絡調整及び町内全世帯への情報誌の速やかな送付	140,000	140,000	出雲崎町	

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	広報・調査等事業	新潟県	36,073,006	36,073,006	
2	広報・調査等事業	柏崎市	13,920,727	13,920,727	
3	広報・調査等事業	刈羽村	10,735,530	10,735,530	
4	広報・調査等事業	出雲崎町	140,000	140,000	

Ⅱ. 事業評価個表

番 号	交付金事業の名称		
1	広報・調査等事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		新潟県	
交付金事業実施場所	新潟県一円		
交付金事業の概要	柏崎刈羽原子力発電所立地・周辺地域の住民の安全確保に関する調査、原子力発電所の安全性に関して行われる連絡調整及び当該地域の住民をはじめ広く県民に対する原子力発電に関する知識の普及を目的として、以下の事業を行います。 (1) 調査事業：原子力発電所の安全性について議論する技術委員会等会議の開催、国内調査・研修、資料購入等による情報収集整理 (2) 広報事業：「原子力だより」「新潟県の原子力発電」等広報誌や新聞広告による広報活動、柏崎刈羽原子力発電所の透明性を確保する地域の会の運営、住民等を対象とした講座・研修の開催、広報研修施設による展示事業及び施設の管理・運営 (3) 連絡調整事業：円滑な原子力行政を行うための市町村等関係機関との連絡調整		
総事業費	36, 073, 006	交付金充当額	36, 073, 006
		うち文部科学省分	—
		うち経済産業省分	36, 073, 006
交付金事業の成果目標	福島第一原発事故以後、県民から原子力発電や放射線に対する不安の声が高まっていることを踏まえ、技術委員会等会議の開催により柏崎刈羽原子力発電所の安全対策を確認するとともに、県の原子力行政の周知・原子力発電や放射線に関する知識の普及啓発により、原子力発電所に対する理解の促進・不安の解消を図ります。		
交付金事業の成果指標	・技術委員会等会議の開催：10回 ・広報誌「原子力だより」の発行：4回・計16万部 ・住民等を対象とした講座・研修事業のアンケート結果 「よくわかった」「（内容が）よかった」など肯定的な回答の割合：90%		

交付金事業の成果及び評価	(1) 調査事業 技術委員会を開催し、柏崎刈羽原子力発電所の安全対策の確認を行いました。開催回数は、委員会5回、現地確認・視察3回の計8回で、成果指標を達成できませんでした。 新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う緊急事態宣言の発令等により、委員会の開催を延期した結果、予定よりも開催回数は減少しました。 今後も、遅滞なく委員会が開催できるよう関係者と密に調整を行い、柏崎刈羽原子力発電所の安全対策に関する議論を進めたいと考えております。 なお、公開で行った会議の開催結果については、広報誌「原子力だより」や新聞広告により住民へ周知しました。 このほか、国内調査により、原子力発電に係る最新の知見・情報を収集し、県の行政運営に活用しました。 (2) 広報事業 広報誌「原子力だより」等により、県の原子力行政や柏崎刈羽原子力発電所の最新の状況等について周知したほか、（公財）柏崎原子力広報センターによる原子力発電に係る展示事業や講座、研修会等を開催しました。 原子力だよりについては、4回・計164,800部を発行し成果指標を達成しました。講座・研修事業については、「原子力講座・研修」「放射線教育研修会」「放射線教室」を開催し、アンケートでは99%の肯定的な回答を得られ、成果指標を達成しました。 (3) 連絡調整事業 国、自治体等の関係機関と適時に連絡調整を行い、原子力行政を円滑に行うことができました。 評価指標を達成できなかった項目が一点ありましたが、総じて交付金の充当が成果目標の達成に寄与したと評価します。
---------------------	---

交付金事業の契約の概要			
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
[調査事業]委員会-委員等謝金・旅費	—	技術委員会委員ほか	2,652,076
[調査事業]委員会-会場借用料等雑費	随意契約（少額）	新潟県市町村総合事務組合　ほか	828,556
[調査事業]国内調査-雑費	随意契約（少額）	（株）村安	37,125
[調査事業]情報収集整理-資料購入費	随意契約（少額）	新潟県職員生活協同組合ほか	474,341
[調査事業]情報収集整理-賃金	—	臨時職員等	596,301

[調査事業]情報収集整理-負担金	随意契約（少額）	原子力発電関係団体協議会	100,000
[広報事業]新聞、雑誌等広報-広告掲載料	随意契約（特命）	（株）新潟日報社	2,695,000
[広報事業]新聞、雑誌等広報-広告掲載料	随意契約（少額）	（株）日本経済社新潟支社ほか	4,073,300
[広報事業]新聞、雑誌等広報-制作費	随意契約（少額）	（株）新潟日報事業社	606,299
[広報事業]ポスター、チラシ、パンフレット等広報-制作費等	随意契約（少額）	（株）アステージほか	2,458,610
[広報事業]ポスター、チラシ、パンフレット等広報-委託費	随意契約（特命）	（公財）柏崎原子力広報センター	7,270,000
[広報事業]講習会、セミナー等-委託費	随意契約（特命）	（公財）柏崎原子力広報センター	10,958,182
[広報事業]講習会、セミナー等-委託費	随意契約（少額）	（株）新宣ほか	1,131,519
[連絡調整事業]旅費	—	県職員	479,696
[連絡調整事業]通信費	随意契約（少額）	東日本電信電話（株）ほか	401,205
[連絡調整事業]資料制作費	随意契約（少額）	（株）田村商店新潟支店ほか	491,919
[連絡調整事業]事務用品	随意契約（少額）	（株）ヒウラほか	548,526
[連絡調整事業]ガソリン代	随意契約（少額）	新潟県石油業協同組合	94,311
[連絡調整事業]高速道路使用料	随意契約（少額）	第四JCBカード（株）	155,750
[連絡調整事業]雑費	随意契約（少額）	日本放送協会ほか	20,290
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無			
無			

番 号	交付金事業の名称		
2	広報・調査等交付金		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		柏崎市	
交付金事業実施場所	柏崎市一円		
交付金事業の概要	原子力防災等、当市の原子力施策への反映及び市職員原子力関連知識向上のための調査（国・県・各種関係機関からの情報収集、原子力関係研修会等への参加、関連情報の収集整理等） 住民に対する原子力及び原子力防災に関する知識の普及（パンフレット・インターネット等による広報、研修会の開催、イベント出展、FMラジオ番組放送等）		
総事業費	13,920,727	交付金充当額	13,920,727
交付金事業の成果目標	当市に立地している東京電力HD柏崎刈羽原子力発電所は、原子炉を7基有している世界最大の原子力発電所です。福島第一原発事故以降、原子力発電所や放射線に対して不安を感じている住民も多く、原子力発電所立地自治体として、原子力発電所の安全性に関する情報や原子力に関する正しい情報を提供することや、避難計画をはじめとする原子力災害時の危機管理体制を強化することによって、住民の不安を解消することが重要な課題となっています。事業の実施によって、住民の原子力に関する正しい知識の習得と当市の危機管理体制の強化を図ることで、住民の原子力発電所や放射線に対する不安の解消を図ります。		
交付金事業の成果指標	・広報誌「広報かしわざき」に「アトム情報」を掲載：年12回 ・冊子「原子力発電その経過と概要」を作成：年1回 ・FMラジオ番組放送：月2回（再放送含む） ・住民を対象として原子力講座のアンケートにおいて、肯定的な回答の割合が80%以上		

交付金事業の成果及び評価

国・県・関係機関との連絡体制を確立して、原子力や原子力防災に関する情報を多方面から入手し、当市の原子力政策の企画・立案に活用しました。
防災会議を開催して、原子力防災に関する議論を行いました。

職員に原子力関係の研修を受講させて、放射線・原子力発電・原子力防災等、原子力発電所立地自治体職員として必要な知識を習得させました。

○職員2名が(公財)放射線計測協会主催の原子力教養講座を受講しました。

なお、当該講座の負担金については、講座初日の終了後に発熱・体調不良の者が発生したことにより2日目の日程が中止になったことを受け、主催者が負担金を求めないこととしたため、支出がありませんでした。

住民の原子力に関する理解を深めるため、広報誌等による情報提供を行いました。

○毎月全戸配布(34,200部)される市の広報誌「広報かしわざき」に「アトム情報」を掲載して、放射線の基礎知識や市の原子力防災の取り組みなどを周知しました。

○FMラジオ番組放送を毎月1テーマ「アトム情報」と連携して制作して、月2回(再放送含む)放送し、原子力防災に関する知識を周知しました。

○冊子「原子力発電その経過と概要」を500部作成して、関係機関に配布するとともに市役所市政情報コーナーに閲覧用を配置しました。

(公財)柏崎原子力広報センターに広報業務を委託して、研修会の実施・イベント参加・ホームページでの情報発信と情報収集を行いました。

○原子力講座(出前講座):2回開催、参加者51人

住民を対象に原子力や原子力防災に関する講座を実施しました。アンケートでは、参加者の9割以上が講座に肯定的な回答でした。

○エネルギー・環境セミナー:18回開催、参加者429人

小中学生が原子力・エネルギー・環境などについて考えるセミナーを実施しました。アンケートでは、参加者の9割以上が内容を理解できて満足したと回答しました。

○放射線教育研修会:1回開催、参加者9人

教職員が児童・生徒に放射線教育を行うに当たって、放射線について理解するための研修会を実施しました。アンケートでは、参加者の9割以上が講座に肯定的な回答でした。

○青少年のための科学の祭典:イベント1回参加、参加者89人

柏崎市教育委員会主催イベント「科学のえんま市」に参加しました。実験等を通じて、放射線を理解し学ぶ機会を提供することができました。

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
[調査事業]委員会・委員等謝金	—	防災会議委員18人	57,600
[調査事業]国内調査・旅費	—	市職員	50,640
[調査事業]研修・旅費	—	市職員	105,980
[調査事業]研修・負担金	—	—	0
[調査事業]情報収集整理・資料購入費	随意契約（少額）	（株）大成出版社ほか	560,528
[調査事業]情報収集整理・賃金	—	非常勤職員	2,172,494
[調査事業]情報収集整理・雑費	随意契約（少額）	（株）創風システムほか	307,309
[調査事業]情報収集整理・負担金	随意契約（少額）	（一社）日本原子力産業協会	130,000
[広報事業]ポスター・チラシ・パンフレット等広報（経過と概要）	随意契約（少額）	（有）わかい印刷	1,006,500
[広報事業]ポスター・チラシ・パンフレット等広報（広報かしわざき）	指名競争入札	（株）小田	253,760
[広報事業]ポスター・チラシ・パンフレット等広報（原子力防災計画）	随意契約（少額）	（株）小田	133,650
[広報事業]ポスター・チラシ・パンフレット等広報（配布手数料）	指名競争入札	（株）中越エクスプレス	97,920
[広報事業]・インターネット広報	随意契約（特命）	（公財）柏崎原子力広報センター	491,135
[広報事業]・講演会、講習会、懇談会（業務委託）	随意契約（特命）	（公財）柏崎原子力広報センター	755,572
[広報事業]・講演会、講習会、懇談会（エネルギー関係施設研修会委託）	随意契約（少額）	（公財）柏崎原子力広報センター	529,945
[広報事業]・講演会、講習会、懇談会（エネルギー・環境セミナー委託）	随意契約（少額）	（公財）柏崎原子力広報センター	4,883,392
[広報事業]・展示事業	随意契約（特命）	（公財）柏崎原子力広報センター	229,956
[広報事業]・ラジオ広報	随意契約（特命）	（株）柏崎コミュニティ放送	1,003,200
[連絡調整事業]・通信費	随意契約（少額）	N T T ドコモほか	636,921
[連絡調整事業]・資料作成費	随意契約（少額）	（株）高忠商店ほか	275,715

	[連絡調整事業]・雑費	随意契約（少額）	中村石油（株）ほか	238,510
				13,920,727
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無				
無し				

番 号	交付金事業の名称		
3	広報・調査等事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		新潟県刈羽村	
交付金事業実施場所	新潟県刈羽村一円		
交付金事業の概要	・住民の安全確保に関する調査 (原子力関係視察への参加、研修会、原子力関連情報の収集整理等) ・住民に対する原子力発電に関する知識の普及 (パンフレット・インターネット等広報、研修会の開催等) (1) 原子力発電施設等の周辺の地域の住民の安全確保に関する調査事業 (2) 原子力発電施設等の周辺の地域の住民に対する原子力発電に関する知識の普及に関する事業 (3) 原子力発電施設等の安全性に関して行われる連絡調整事業等		
総事業費	10,735,530	交付金充当額	10,735,530
交付金事業の成果目標	原子力発電所の立地地域として、原子力発電所や放射能に関する正しい知識を普及するとともに、原子力を巡る情勢や発電所との共存状況等をよく理解する必要があるため、広報活動や視察研修等を開催し、原子力発電所に対する理解の促進・不安の解消を図ります。		
交付金事業の成果指標	・原子力関連施設の区長連絡協議会視察研修の開催 ・区長等を対象とした視察研修のアンケート結果 「よく理解できた」「充実していてよかった」など肯定的な回答の割合：90% ・広報誌「生活・防災カレンダー」の発行：計1700部		
交付金事業の成果及び評価	(1) 調査事業 原子力発電の安全性に関する情報収集、安全確保に関する適切な判断を行うために、区長連絡協議会視察研修に随行し原子力発電の特性やエネルギー全般に関する情報を入手しました。参加者のアンケートは「理解できた」「近くの発電所を見ることができてよかった」など90%以上が肯定的な回答でした。また、適切な時期に必要な情報を得るため、書籍および新聞を購入し、安全確保に関する適切な判断を行いました。 (2) 広報事業 柏崎刈羽原子力発電所の現状(冊子：1,650部)および生活・防災カレンダー(冊子：1,700部)を作成し、あわせてインターネットにより原子力に関する適切な内容を広報することで、知識の普及をはかりました。原子力講座等を開催し、区長連絡協議会の原子力発電所等関連施設の視察に補助金を交付するなど、原子力発電所や放射能に関する普及啓発を行いました。 (3) 連絡調整事業 原子力行政が円滑に行われるために適切な時期に各種委員会や会議に出席し、十分な連絡調整を実施することができました。 以上から、交付金の充当が成果目標の達成に寄与したと評価します。		

交付金事業の契約の概要			
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
〔調査事業〕 国内調査	—	刈羽村職員	26, 912
〔調査事業〕 研修	—	刈羽村職員	168, 300
〔調査事業〕 情報収集整理	随意契約	(株)エネルギーフォーラム 他	1, 576, 264
〔広報事業〕 ポスター、チラシ、パンフレット等広報	指名競争入札 他	(株)第一印刷所 他	1, 661, 563
〔広報事業〕 映画、ビデオ、スライド等広報	指名競争入札	(株)ビジョン・ウエーブ	556, 050
〔広報事業〕 インターネット広報	随意契約	富士通ネットワークソリューションズ(株) 他	1, 508, 162
〔広報事業〕 講演会、講習会、懇談会	随意契約	(公財) 柏崎原子力広報センター	920, 385
〔広報事業〕 展示事業	随意契約	(公財) 柏崎原子力広報センター	2, 238, 553
〔広報事業〕 見学会	—	刈羽村区長連絡協議会 他	1, 230, 828
〔連絡調整事業〕 旅費	—	刈羽村職員	11, 000
〔連絡調整事業〕 通信費、事務用品等	随意契約	日本郵便(株)他	837, 513
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無			
無			

番 号	交付金事業の名称		
4	広報・調査等事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		出雲崎町	
交付金事業実施場所	出雲崎町		
交付金事業の概要	柏崎刈羽原子力発電所の隣接自治体である当町の町民に対し、原子力発電に関する安全確保に関する調査、知識の普及を目的として、以下の事業を行います。 (1) 原子力発電施設等の周辺の地域の住民の安全確保に関する調査事業 ・ 原子力発電に関する情報や現在の動向の調査 (2) 原子力発電施設等の周辺の地域の住民に対する原子力発電に関する知識の普及に関する事業 ・ インターネットでの最新情報の広報及び原子力関係パンフレット等の配付 (3) 原子力発電施設等の安全性に関して行われる連絡調整事業 ・ 関係機関との連絡調整及び町内全世帯への情報誌の速やかな送付		
総事業費	140,000	交付金充当額	140,000
交付金事業の成果目標	福島第一原子力発電所事故後、柏崎刈羽原子力発電所から約15 kmしか離れていない当町では町民から原子力発電所や放射能に対する不安の声が高まっています。このことを踏まえ、町民に対し原子力発電所や放射能に関する正しい知識を普及するとともに、原子力行政に関する町民の理解を促進するため、インターネットおよび原子力関係パンフレットによる広報活動を行います。		
交付金事業の成果指標	・ 県広報誌「原子力だより」の町内世帯への配布率100% ・ 原子力関係パンフレット等の町消防団幹部団員および各分団代表者への配布率：100%		

交付金事業の成果及び評価	○原子力発電施設等の周辺の地域の住民の安全確保に関する調査事業 〔評価〕 原子力年鑑、原子力白書により原子力に関する知識や現在の動向を入手することができました。 また、地元新聞紙の購入により、特に柏崎刈羽原子力発電所に関する最新の情報を入手できました。 ○原子力発電施設等の周辺の地域の住民に対する原子力発電に関する知識の普及に関する事業 〔評価〕 (インターネット広報) インターネットを利用することにより、最新の情報を広報することができました。 (原子力関係パンフレット等による広報) 原子力総合パンフレットおよび原子力防災パンフレットを町消防団の幹部団員および各分団代表者に配布し、原子力発電および防災に関する正しい知識を広報することができました。 ○原子力発電施設等の安全性に関して行われる連絡調整事業 〔評価〕 「原子力だより」の町内世帯への配布率は100%を達成し、そのほか関係機関の情報紙は全て納入後速やかに全世帯へ配布しました。また、関係機関との連絡調整を密に行うことができました。			
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	〔調査事業〕 情報収集整理	随意契約 (少額)	(株) つるやほか	66,000
	〔広報事業〕 インターネット広報	随意契約 (少額)	(公財) 柏崎原子力広報センター	9,635
	〔広報事業〕 情報発信収集	随意契約 (少額)	(公財) 柏崎原子力広報センター	365
	〔広報事業〕 原子力関係パンフレット	随意契約 (少額)	(一財) 日本原子力文化財団	31,902
	〔連絡調整事業〕 通信費	随意契約 (少額)	出雲崎井鼻簡易郵便局	21,000
	〔連絡調整事業〕 事務用品	随意契約 (少額)	シンシン堂	11,098
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無				
無				